

「2893 精神科デイホスピタルでのリハビリテーションに関する 後ろ向きの疫学的研究」にご協力頂いた皆様へ

研究計画の変更に関するお知らせとお願い

当院では日常の診療で得られた臨床情報を元に、精神疾患の性質・経過・予後などを分析します。また、デイホスピタルで行われる心理社会的治療の効果などを研究します。将来的により良い心理社会的治療法を開発し、精神医学・精神科リハビリテーションの発展に寄与することを目的とします。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの精神科やデイホスピタルでの診療でカルテに記録されている臨床情報、生活情報、身体的健康、心理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

このたび、解析手法の変更について、説明とご協力をお願いを申し上げます。

ケースカンファレンスの記録の文章の解析の際に、大規模言語モデルを用います。

つきましては、下記詳細をよくお読み頂き、ご協力をお願いいたします。なお、この研究のためご自身のデータを使用してほしくない場合は、主治医にお伝え頂くか、下記の問い合わせ先に 2025年3月10日までにご連絡下さい。ご連絡いただかなかった場合、ご了承頂いたものとさせていただきます。

【研究課題】

「2893 精神科デイホスピタルでのリハビリテーションに関する後ろ向きの疫学的研究」

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	東京大学医学部附属病院
研究責任者	森田健太郎・リハビリテーション部・助教
担当業務	データ収集・匿名化・解析

【研究期間】

承認日～2030年6月27日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

2025年1月31日までに、東京大学医学部附属病院リハビリテーション部の「2893 精神科デイホスピタルでのリハビリテーションに関する後ろ向きの疫学的研究」にご協力いただいた方です。

【追加する研究計画の概要】

ケースカンファレンスの記録の文章を用いた自然言語処理解析の際に、オフライン(インターネット接続を伴わない)大規模言語モデルを用います。

【協力をお願いする内容】

本研究に関連して、新たなデータの取得や問診をお願いすることはございません。

【研究協力の任意性と撤回の自由】

この研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。2025年3月10日までにご連絡がなかった方については、ご同意いただいたものとして進めますが、研究期間中に同意撤回のお申し出があれば、本研究への登録を解除させていただきます。

研究にご協力いただけない場合にも、皆様の不利益につながることはありません。ただし、撤回のお申し出があった時点（撤回日）で、解析、学会発表、論文投稿などがすでに行われていた場合、これらを修正することは困難なため、撤回日より前にさかのぼってデータを削除したり、解析、学会発表、論文投稿などの内容を修正したりはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたのカルテ調査から得られた情報は、氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。東京大学医学部附属病院においては研究責任者・森田健太郎が、デイホスピタル内の鍵のかかるロッカーに入れたパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。

また研究が問題なく遂行されていることを確認するため、研究参加者の秘密が保全されることを前提に、モニタリングに従事する者、監査に従事する者、倫理委員会が必要な範囲内で研究参加者に関する試料・情報を閲覧することがあります。

2025年1月23日

【連絡先】

研究責任者：森田健太郎

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院・リハビリテーション部・精神科デイホスピタル

Tel: 03-3815-5411 (内線 33620/33621)